

アレルギー食の取り扱いについて

アレルギー食は、アレルギー専用調理室で専属の調理員が調理します。ランチジャーの洗浄も、アレルギー専用レーンを使って他のものと分けて洗い、専用保管庫で消毒・保管します。

アレルギー食は、学級ごとに食缶に入って届けられる基準食とは別に、ランチジャーに入って届けられます。取り扱いは他からのアレルゲンの混入がないよう、細心の注意が必要となります。

～ アレルギー食の受取り・返却の流れ ～

- ① コンテナ内にアレルギー食が積み込まれています。除去対象27品目のうち、除去品目が少ないグループ（A献立対象者）は黄色の袋で、除去品目が多いグループ（B献立対象者）は赤色の袋に入れて届けます。

別袋でトレーもついています。トレーはかごの上に乗せて置いているので、落とさないように注意してください。（写真1の状態。コンテナ内の配置は各学校で異なります。）

- ② アレルギー食を受け取った人は、付属のアレルギー食確認カードの表記と、事前に配布する予定献立確認表で、氏名や袋の色（A 献立対象者：黄色・B 献立対象者：赤色）を確認してサイン又は印を押してください。（カードの“学校受取確認印”の箇所）

※袋の色は年間を通じて変わらない予定です。

- ③ 給食時間まで適切な場所（学校で決めてください）に保管してください。

- ④ 給食時間が来たら、本人や担任等がランチジャーを準備してください。

（保管場所から本人等に渡す際も、カードの氏名を確認してください。）

- ⑤ 担任等がランチジャーに表記されている名前や、予定献立確認表と容器の中身が合っているか確認してサイン又は印を押してください。（カードの“担任確認印”の箇所）

※保護者の事前確認で×印の献立が入っていないかについても、確認をお願いします。

- ⑥ トレーの上にランチジャー内の専用容器を並べ、専用容器から直接食べてください。

（食器には移さずに食べてください。）

- ⑦ 返却時は、届いた時と同じように容器を戻し、黄色または赤色の袋にまとめて入れて格納してください。（写真1の状態）

和え物用の保冷剤、袋も一緒に返却してください。食べ終わったパックソースなどの袋は入ってきた袋に入れて返却してください。

【注意事項】

- ・ 基準食と同じ名称の献立でも、食材が異なります。おかず類はランチジャーに入っているもの以外食べないよう注意をお願いします（おかわり禁止）。
- ・ 万が一、こぼしてしまっても代わりのものがないので注意してください。
- ・ 必要な場合は、担任以外に補助者をつけてください（低学年児童が慣れるまでの間など）。
- ・ 残食は毎日計量しますので、残食はランチジャーに入れたまま返却して下さい。
- ・ アレルゲンの混入を防ぐため、ランチジャーには、ランチジャーに入っていたもの以外はいれないようお願いします。
- ・ アレルギー食を食べる児童生徒が欠席の場合は、食べずにそのままお返し下さい。
（アレルギー食確認カードの“本日欠席”の欄に○印を記入してください）

令和 年 月 日 ()			
アレルギー食			
学校名		小学校	
年 組 氏名			
確認者	印	献立名	残滓量
		ごはん	
		牛乳	
調理員			
調理員			
調理員			
アレルギー室 最終確認印		名取市栄養士	
センター最終確認印		備考	
学校受取 確認印			
担任 確認印			
欠席の場合は○をして下さい。		本日欠席	



写真1 (下の写真のものがまとめて黄色または赤色の袋に入っています)

←アレルギー食確認カード

トレー
(個人ごとに
記名したもの)

②おかず入れ

③おかず入れ

①汁もの入れ



パックソースなどの添加物



和え物、果物、フルーツポンチ等、冷たいおかずは保冷剤と一緒に届けられます。